令和4年度　森林環境譲与税に関する決算状況一覧

事業区分	事業名	事業総額（千円）			事業内容	実績																						
						森林整備関係												人材育成・担い手確保対策					普及啓発（イベント等）			公共施設等の木材利用				
						森林所有者への意向確認		境界明確化実施面積（ha）	間伐等実施面積					路網整備			その他	事業体等への助成		研修、講習、求人イベント等		その他	研修や普及啓発イベント等		その他	公共施設等の木材利用			その他	その他
		(A)+(B)	(A)うち森林環境譲与税（千円）	(B)うち他の財源（千円）		森林経営管理法に基づく経営管理意向調査実施面積(ha)	アンケート等による意向確認実施面積（ha）		人工造林（ha）	下刈（ha）	間伐（ha）	除伐（ha）	その他（作業種、実績値を記載）	林道・林業専用道の開設延長(m)	森林作業道の開設延長(m)	その他（作業種、実績値を記載）		事業体数	支援対象者数(人)	回数（回）	参加者数（人）		回数（回）	参加者・体験者数（人）		施設数	木材使用量(m3)	うち国産材(m3)		
① 意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	森林環境整備事業	82	82		北海道において整備する森林統合クラウドシステム利用に係るネットワーク強靭化のための利用料												森林統合クラウドシステム利用に係る北海道とのネットワークの強靭化のための利用料													
① 意向調査の準備作業、森林整備の準備作業	森林所有者情報整備事業	196	196		適正な森林情報の管理・運用のため森林GIS及び林地台帳データの整備・更新及びシステム保守												森林GIS及び林地台帳データの整備・更新及びシステム保守一式													
④ 公有林整備（財産区有林含む）	森林環境整備事業	6,526	6,526		国立公園及びその周辺地域の私有林(約443ha)について、災害防止・景観や水質の保全・野生動植物の保護等の観点から、町において取得し、適切な森林整備等実施していく。																									国立公園及びその周辺地域の私有林の取得(443ha)
⑤ 森林保護対策	造林事業(新植)	2,629	2,629		私有林における森林保護対策として、既存のエゾシカ侵入防止柵の補修が課題に挙げられており、補修方法の確立や既存資材の活用の可否の検証などのため、モデルとして町有林において事業を実施する。								エゾシカ侵入防止柵再整備1,894m																	
⑤ 森林保護対策	森林環境整備事業	975	975		「地域の課題」に位置付けられている野ねずみによる森林被害に係る対策として、従前実施している殺鼠剤の空中散布に係る森林所有者負担額の一部を補助し、継続・拡大した野ねずみ防除を実施。												殺鼠剤散布939.31ha													
⑧ 担い手確保	森林環境整備事業	50	50		道内の多くの市町村が参加し「北海道北の森づくり専門学院」における地域実習等の支援を行う「北海道林業・木材産業人材育成協議会」へ賛助金を拠出し、林業・木材産業の担い手の確保を支援する。																	北海道林業・木材人材支援協議会の負担金								
⑥ 林道・林専道の整備等	林道維持補修事業	14,190	14,190		林業の維持・補修工事を行い、森林整備の促進を図る。											林道維持補修 2路線 計9,019m														
⑰ 基金積立	森林環境譲与税基金積立金	9,536	9,536		令和5年度から実施予定の生活環境保全林再整備事業等に充当するための積立。																									
	計	34,184	34,184																											